

日常臨床におけるエビデンスの位置付け

科学的根拠いわゆる **scientific evidence** は、自然科学系の学問体系そのものを構成するものである。よってそれらの学問を学ぶ上でその有用性は今更論じる必要はない。しかしながら、医学、歯学の中でも臨床系分野においては、その有用性の持つ意味は、生粋の基礎医学系分野の持つそれとは違う。なぜならば、様々な因子が日常臨床の中では、関与するからである。本プレゼンテーションでは、歯周、インプラント治療に関して、存在する **scientific evidence** と実際の臨床結果とを対比して、**evidence** の意味、関与する因子との関わりを考察することで、日常臨床における **evidence** の位置付けに関して論議する予定である。